

中九州横断道路 くまもと きた 熊本北 しもすずりかわ 下硯川

(熊本環状連絡道路)

第2回 参考資料

令和5年6月19日

国土交通省 九州地方整備局

意見聴取結果 対応方針(案)の検討について

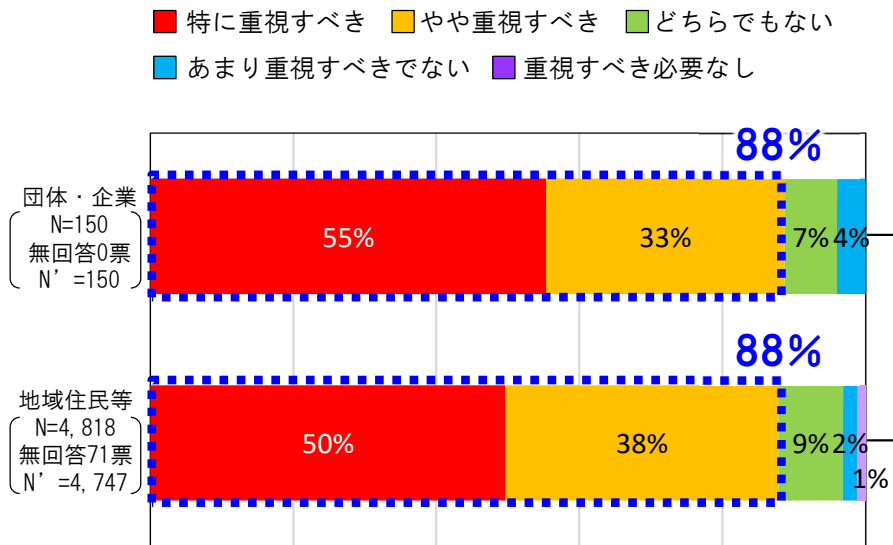
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:暮らし>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<①中心部(熊本市)と周辺都市の移動時間が短くなること>

■いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。

■自由意見では、熊本市と大津町や菊池市、福岡方面等への移動時間短縮が図られる道路整備を求める意見が寄せられている。



■ 毎日の通勤に非常にストレスを感じている。熊本市中心部～菊池方面は、時間帯によっては二時間近くかかることもある。(サービス関連業)
 ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 熊本市中央区から大津町、菊池市とかに早く行けるように中九州横断道路を整備してほしい。(熊本市中央区/60代/女性)
 ■ 高速との接続により福岡への利便性も高まるので期待している。(菊池市/50代/男性)
 ■ 九州縦貫自動車道へのアクセスが容易になれば、他県へ行きやすくなり、利用しやすいと思います。(熊本市中央区/30代/男性)
 ■ 菊陽町周辺へ向かうときの道をもっとスムーズに行けるようにして欲しい。(菊陽町/20代/女性)
 ■ 山鹿市から熊本市内の国道3号で渋滞が多いのが問題です。(菊池市/60代/男性)
 ■ 回答あり・自由意見なし

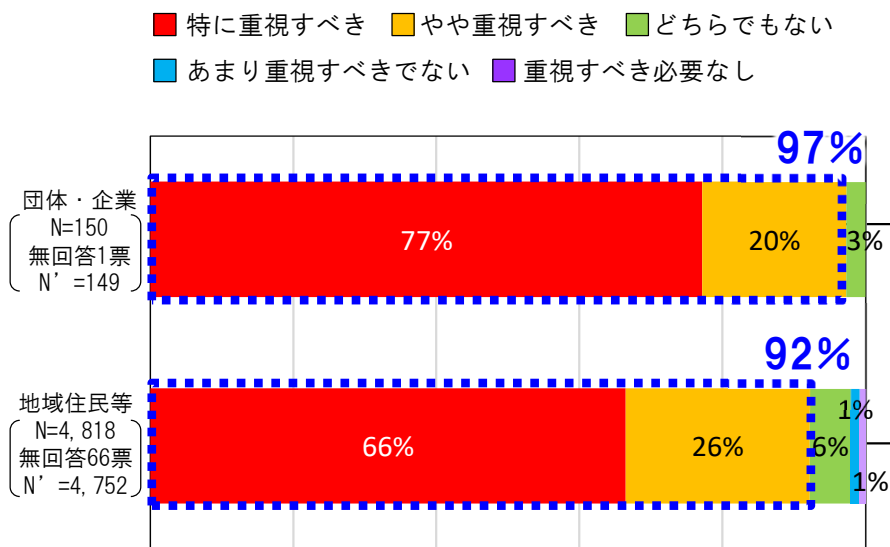
<自治体意見>
 ・交通渋滞緩和の為の構造案の検討は重視すべきであり、それにより中心部と周辺都市との移動時間短縮につながると考えられる。(菊池市)
 ・朝夕の通勤時間での交通渋滞の分散が必要である。熊本市中心部へのアクセスがよくなれば地域の利便性向上につながる。(菊陽町)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:暮らし>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<②熊本都市圏の交通渋滞緩和が期待できること>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、熊本都市圏の慢性的な渋滞を改善できる道路整備を求める意見が寄せられている。



- 特に朝・夕の渋滞が酷いのでどうにかして欲しい。(運送業)
- 通勤時の渋滞が緩和すると大変助かります。(建設業)
- 渋滞が平日も土日祝もあるので、渋滞をなくしてスムーズにしてほしい。(宿泊・飲食業)
- 混雑緩和と利便性向上のため、東西・南北の道の整備が必要と考えます。(サービス関連業)
- 回答あり・自由意見なし、 ■ 回答なし

- TSMCができるとう更に交通量は増えることが予想されるので対策して欲しい。(大津町/40代/男性)
- 朝の渋滞が酷い。セミコンテクノパーク(菊陽町)に行く人たちの車が進まない。(菊陽町/40代/女性)
- 渋滞が慢性化している状態であり、他都市と比較しても道路整備が遅れていると感じられる。(熊本市西区/50代/男性)
- 通勤時間帯において車が渋滞で進まない。(菊池市/30代/男性)
- 渋滞がひどすぎます。(熊本市北区/50代/男性)
- 国道3号沿いに住んでおり、時間帯によっては渋滞はありますが少しゆっくりになるだけで我慢はできます。(熊本市南区/50代/女性)
- 毎日利用している道路であるが、緊急性は感じない。(熊本市東区/50代/男性)
- 回答なし

<自治体意見>

- ・道路整備により、幹線道路の渋滞が緩和し、生活道路に流れ込んでいる通勤車両等の通行量や事故の危険性も減少し、生活環境の改善が期待できる。(合志市)
- ・複数のルートを選択することができ、交通量も分散されるため渋滞緩和が期待できることから重要である。(大津町)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:産業>

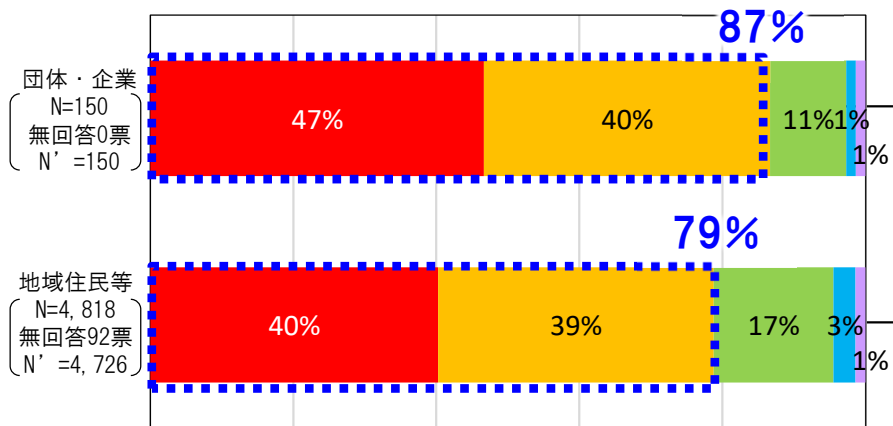
■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<③中心部(熊本市)と高速ICの移動時間が短くなること>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。

■自由意見では、インターチェンジへのアクセス向上や沿線地域の産業の活性化を図ることができる道路整備を求める意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■九州自動車道路の各インターチェンジと熊本市街地間の交通アクセス(距離・時間)が悪い。(運送業)
■インターチェンジが中心部からかなり遠く車両移動が中心の世の中では非常に不便である。(サービス関連業)
■回答あり・自由意見なし

■中九州横断道路の整備(大津熊本間の整備含む)は、沿線地域の産業発展や活性化に寄与する事業(大型プロジェクト)である。(菊陽町/50代/男性)
■大津熊本道路と熊本西環状道路を繋ぐことにより、物流・人流の定時性・速達性を確保していただきたい。早期の整備を期待しています。(熊本市東区/60代/男性)
■中心部から高速道路へのアクセスを改善してほしい。(佐賀県/40代/男性)
■大型の車両が市街地を通らないと他の地域に行けないので、環状になって中心部の交通量が減って渋滞がなくなるとよいと思います。(熊本市南区/50代/女性)
■TSMCが進出し、渋滞がひどくなる前に道路整備を急いでほしい。(菊陽町/60代/女性)
■回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・熊本市中心部と高速道路インターチェンジまでの移動時間が読めないことから、物流の効率が悪く地域経済に影響を与えていることから重視すべき。(熊本市)
- ・熊本市中心部から近隣ICまでの所要時間は、福岡都市圏や広島都市圏と比較して最大約4倍となっており、アクセス機能が脆弱であるため、物流機能の低下につながっている。このため、高速道路ICへのアクセス性の改善を図る観点から、高速性に配慮した道路構造が望ましい。(熊本県)

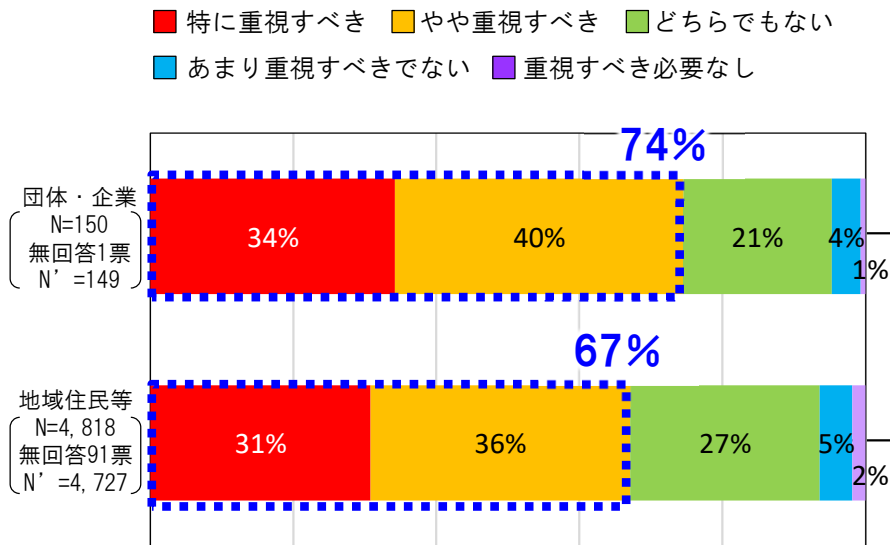
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:産業>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<④産業拠点(原水工業団地)から熊本港の移動時間が短縮し、走りやすいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。

■自由意見では、工業団地から熊本港等交通拠点への速達性を確保できる道路整備を求める意見が寄せられている。一方で、まずは熊本港の機能を強化すべきとの意見も寄せられている。



■合志市から熊本市西部(川尻・熊本港)方面に仕事に行くとき時間が1時間30分程度かかります。仕事を受注するとき、時間のロス、経費が掛かり受注を諦めることが多くなっています。移動時間が短いことが受注拡大につながります。(建設業)

■熊本の玄関口である熊本駅、熊本空港、熊本港へのアクセスをよくする必要があります。(サービス関連業)

■回答あり・自由意見なし

■TSMC効果を最大限活かすように熊本港や高速道路を直結して高速移動できる自動車専用道路に期待したいです。(熊本市中央区/40代/男性)

■熊本港への移動短縮は重要だが、その前に熊本港が物流拠点として使えるのか。まずは熊本港の整備をすべきでは。(無回答)

■熊本駅と熊本空港と熊本港をつなぐ道路が出来ると良いと思う。(熊本市東区/40代/男性)

■物流について、熊本港への移動短縮は必要かもしれないが、熊本港には定期便が少ないため、博多港等への行き来を重視すべきではないか。(合志市/70代以上/男性)

■回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- 産業拠点(原水工業団地)から製造品を熊本港まで輸送する際、交通状況によっては多くの時間を要している。中九州横断道路と熊本西環状道路が高規格道路で結ばれば、輸送時間が大幅に短縮され、博多港などの競争力が強化されるとともに、さらなる企業誘致が期待できる。また、輸送時の揺れによる精密機械等の品質低下を防ぐことが期待されるため、高速性・定時性・走行性に配慮した道路構造が望ましい。(熊本県)
- 高速性や走行性の確保は、新たな企業誘致への有利な条件となるため、雇用創出が期待できる。(合志市)

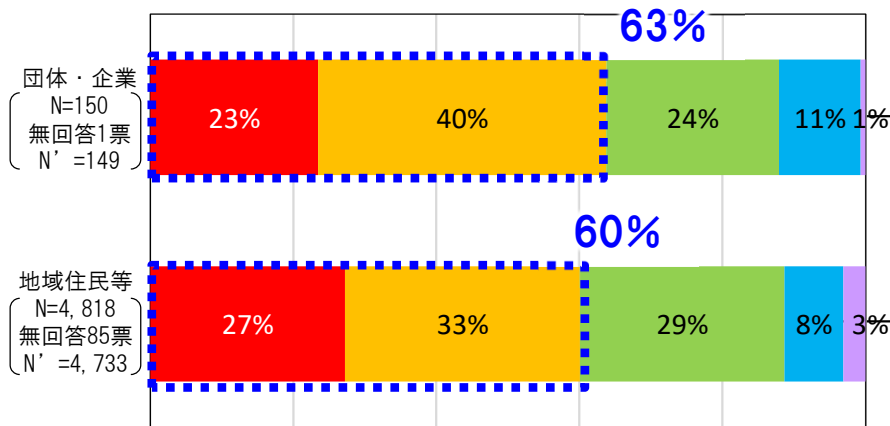
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:産業>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑤県庁所在地間(大分市～熊本市)の移動時間が短くなること>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、熊本～大分間における時間短縮を図ることができる道路整備を求める意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき
 ■ やや重視すべき
 ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない
 ■ 重視すべき必要なし



■ 熊本から大分への移動は、どの道路を通っても現在のところ大分に入るだけで片道3時間を要するので、中九州横断道路が早く開通して少しでも早く行けるようになって欲しいと思う。(小売・卸売業)
■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

■ 熊本～大分間がスムーズになることで他県からの観光や流通も円滑になると思うので早く整備してほしいです。(豊後大野市/40代/女性)
■ 熊本～大分間が早期に整備されることを願います。(熊本市東区/50代/女性)
■ 大分へ繋がることによる時間短縮と渋滞解消の実現へ向け早急に取り組んでもらいたい。(菊陽町/60代/男性)
■ 熊本～大分間の高速道路の開通を望む。(八代市/40代/男性)
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・中九州横断道路が全線整備されることで、大分方面への輸送の効率化が図られ、地域産業の更なる発展が期待されるため重要である。(大津町)
 ・熊本県だけではなく、九州全体で経済効果が期待できる。(菊陽町)

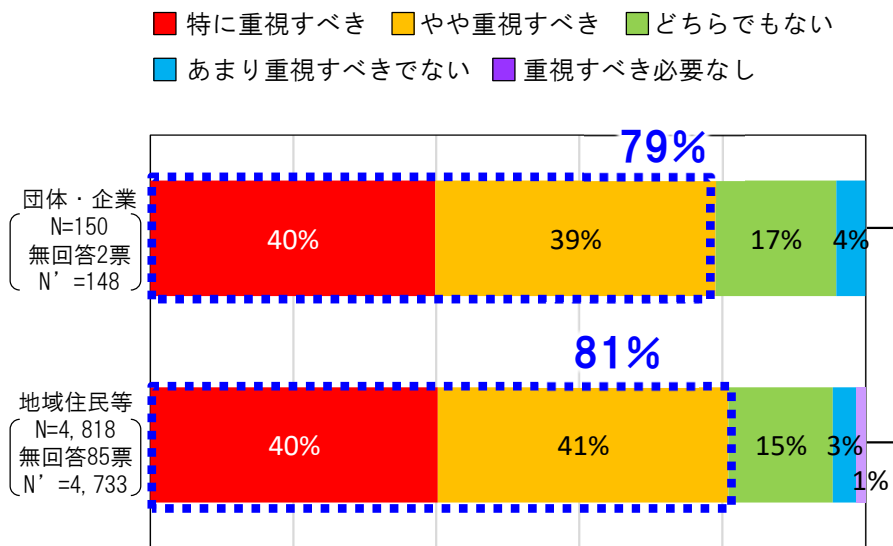
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:観光>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑥熊本市(熊本駅)から観光地への移動時間が短くなること>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、熊本市から観光地へ移動する際の時間短縮や定時性を確保できる道路整備を求める意見が寄せられている。



■観光については渋滞により時間が見えない状況である。高規格道路による定時性確保で地域経済発展が望まれる。(団体)
 ■熊本県は山(阿蘇)海(天草)と東西に離れた位置に観光地があり、熊本にいられたお客様にとって足(交通)が重要であります。(サービス関連業)
 ■回答あり・自由意見なし、 ■回答なし

■市内から観光地に行くために国道57号を利用することが多いが、とにかく渋滞がひどいので早期に解消されることを望みます。(熊本市中央区/30代/男性)
 ■過去に観光した時、移動時間が読めなかった事がとてもストレスに感じた。(大津町/50代/女性)
 ■観光に行きやすい道路づくりをして欲しい。(福岡県/40代/男性)
 ■他県からの観光客がわかりやすい道路を整備すること。(福岡県/70代以上/男性)
 ■観光よりも利便性や安全性を優先した方がいい。(福岡県/50代/男性)
 ■観光よりも日常生活での利便性がよくなる方がありがたいです。(合志市/40代/女性)
 ■回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・中九州横断道路が繋がることで、九州新幹線で来熊される観光客の合志や阿蘇へのアクセス性が向上し、観光需要が増加することで熊本の魅力が広く伝わることに期待している。(合志市)
 ・熊本駅からレンタカーで阿蘇方面に向かう観光客は多く、速達性を高め移動時間を短縮することは観光需要を高めるため重視すべき。(熊本市)

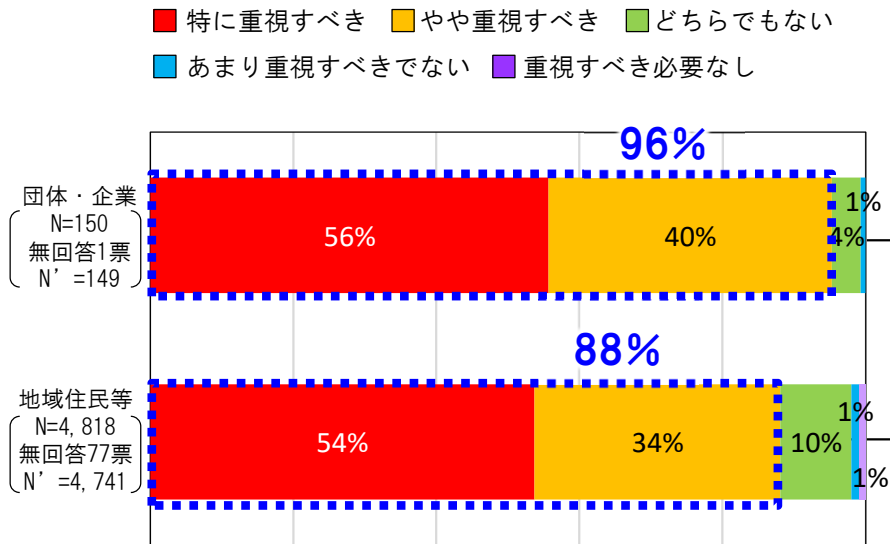
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:医療>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑦沿線地域から熊本市の第三次救急医療施設への搬送時間が短くなり、搬送時の揺れが少ないこと>

■いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、救急医療活動時の搬送をスムーズにできる道路整備を求める意見が寄せられている。



■ 熊本市中心部～菊池方面は、時間帯によっては二時間近くかかることもある。一車線しかないので、救急車が通行するのも難しい。(サービス関連業)
■ 緊急走行を行っていても渋滞が発生している場合は時間がかかる。朝・夕の搬送は特に時間がかかる。(団体)
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 過去の教訓から災害時に怪我人や重症者の搬送がスムーズにできるようにインフラをしっかりと整備すべき。(長崎県/40代/男性)
■ 救急医療活動に重点を置いた道路を作って欲しい。(大津町/60代/男性)
■ 救急搬送の向上のための道路開発は生命がかかっているのだからやるべきだとは思う。(菊池市/30代/男性)
■ 救急医療活動等、人命に特に配慮した整備をして欲しい。(福岡県/70代以上/男性)
■ 緊急車両の到着が遅れるのは怖いです。(合志市/40代/女性)
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

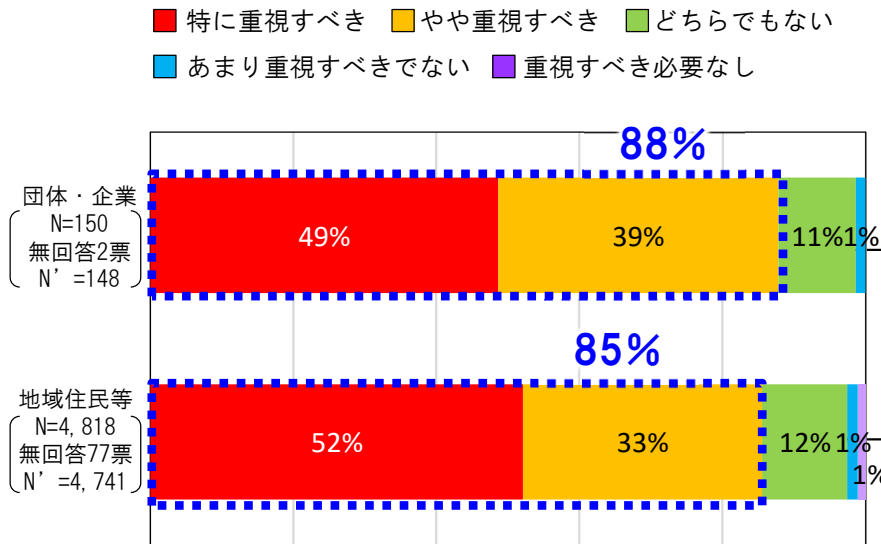
- ・搬送時間短縮及び搬送時の揺れの少なさについては人命に関わる側面を有している為重視すべき事項と考える。(菊池市)
- ・大津熊本道路と一体で整備されることで渋滞箇所を回避でき、搬送時の揺れも軽減され安静に搬送することが出来るようになる。(大津町)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:防災>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑧災害時の対策本部(熊本地方合同庁舎)から被災地へ早く到着できること>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、災害時においても利用可能な道路の整備を求める意見が寄せられている。



- 緊急車両等が渋滞に巻き込まれることも懸念され、今後熊本地震のような災害が起きた場合は、どうなるのか、とても心配です。(サービス関連業)
- 渋滞によって、緊急時・災害時はどうなることかと心配する住民は多いと感じる。(サービス関連業)
- 回答あり・自由意見なし、回答なし

- 災害に強い街づくりとして、ボトルネックに対応出来る様に整備して欲しい。(熊本市東区/50代/男性)
- 熊本は昼でも渋滞がひどい。朝夕は時間がかかりすぎる。地震の時も通れなくなった道が多くて不便だった。(熊本市東区/40代/女性)
- 熊本は短い距離の移動でも渋滞で移動に時間がかかる。震災の時も移動が大変だったので考慮するべきだと思う。(福岡県/40代/女性)
- 災害に関しては、特に渋滞の少ない道路整備が必要だと思います。(鹿児島県/40代/女性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 熊本地震においてもTEC-FORCEの派遣により被害状況の迅速な把握、調査により、被災自治体への復旧支援がなされたため、被災地への早期到着は重要である。(大津町)
- ・ 南海トラフ地震時には、現地対策本部(熊本地方合同庁舎B棟)が設置されるなど、熊本市周辺に防災拠点としての指令機能が集積しており、加えて、熊本港においては、今後、耐震岸壁の整備が進められ、熊本都市圏における防災拠点としての役割が期待されるが、災害発生時の交通集中により、救援活動や支援物資の輸送に支障をきたす恐れがある。このため、被災地の迅速な救援活動を行うことを可能とする、速達性に配慮した道路構造が望ましい。(熊本県)

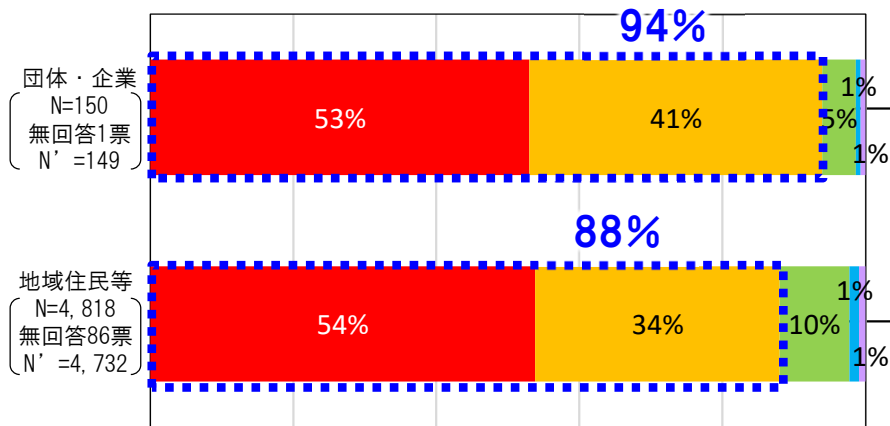
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:防災>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑨災害時に国道等の代替路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、熊本震災の経験から道路の代替路を確保できるよう整備を求める意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

- 熊本地震の時、熊本市内の移動でいつも15分のところが2時間かかった。災害時の代替路はとても重要である。(熊本市東区/60代/男性)
- 熊本地震での経験が生かせるような道路整備が実現すればいいと思う。例えば、耐震性能、災害時の優先道路の整備など。(熊本市東区/30代/女性)
- 熊本地震の時に、大学生の子供を迎えに行ったが道路が使えずとても時間がかかった。災害時に緊急車両がスムーズに移動出来るようにしてほしい。(長崎県/60代/女性)
- 災害が多い昨今、災害時のことは重視すべきだなと感じました。(佐賀県/20代/女性)
- リダンダンシーが重要だと思います。(大分県/50代/男性)
- 災害時以外で使うことはあまりないと思います。(熊本市北区/70代以上/男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 緊急輸送道路である国道57号以外にも代替路として使用可能なことは重要である。(菊陽町)
- ・ 熊本地震において幹線道路で災害支援物資の輸送や復旧活動に支障が生じたため、多重性や代替性・速達性を担う道路ネットワークは重視すべき。(熊本市)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:道路整備による影響>

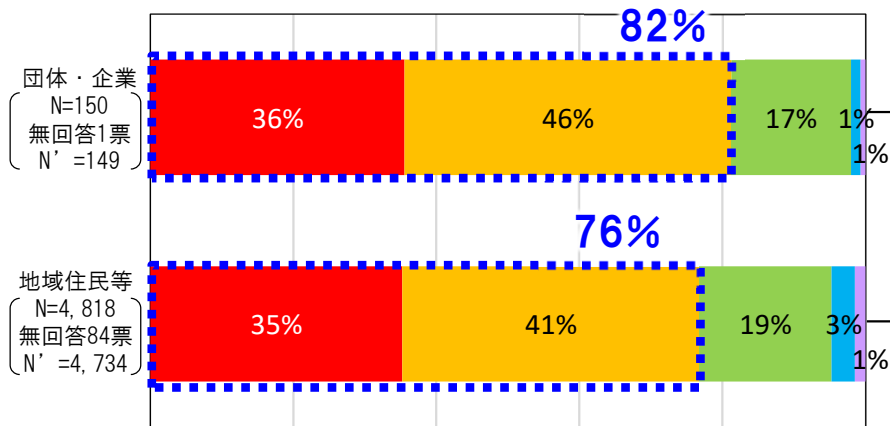
自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑩生活環境(大気)への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、排気ガスなどの環境負荷への影響に配慮することを求める意見が寄せられている。

- 特に重視すべき
- やや重視すべき
- どちらでもない
- あまり重視すべきでない
- 重視すべき必要なし



■ 整備された道路の利用者が増えて、車はそっちに行ってしまうば仕事も速くなり、ストレスも減り、排気ガスも騒音も減るのでエコだと思います。(小売・卸売業)

■ 回答あり・自由意見なし

■ 便利になることは大変良いことだが、環境も大切にしたいと思っています。近隣住民の生活に支障をきたさないようにしてほしい。(菊陽町/60代/女性)

■ 高速性が確保される事により排気ガスなどの環境負荷も少なくなる。(熊本市東区/40代/男性)

■ 排気ガスに注意しながら、東京や福岡みたいに、道路の環状線整備を早くして欲しい。(西原村/70代以上/男性)

■ 沿線住民への騒音、車の渋滞等を発生させない対策を実施する様要望します。(大津町/70代以上/男性)

■ 大気や自然も大事ですが、工事の遅れに繋がるため、始めから影響を避けた方が良い。(熊本市西区/女性/60代)

■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・沿線地域には集落が点在していることから生活環境への配慮が必要である。(熊本市)
- ・騒音や振動などの生活環境が悪化しないことが望ましい。地域住民への影響が最小限となるような配慮が必要である。(合志市)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:道路整備による影響>

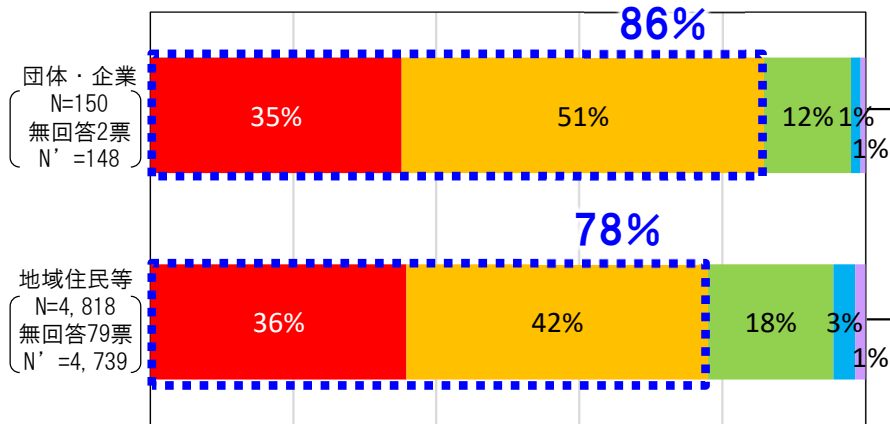
■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑪自然環境への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、自然環境への影響を最小限にすべきとの意見が寄せられている。一方で、現状の交通による環境負荷を考慮すると、多少の自然環境への影響があっても整備すべきとの意見も寄せられている。

■ 特に重視すべき (赤) ■ やや重視すべき (黄) ■ どちらでもない (緑)
■ あまり重視すべきでない (青) ■ 重視すべき必要なし (紫)



■ 対象区間周辺は水田環境も残っており、野生動植物も生息している。可能な限りそれらに配慮した道路整備が望ましい。(サービス関連業)
■ T S M C工場立地後、更に渋滞が悪化すると考えます。それにより環境に対する負担が高くなるため、新道路建設で負担低減ができるのではと考えます。(製造業)
■ 環境には留意すること。(小売・卸売業)
■ 回答あり・自由意見なし

■ 道路整備により、暮らしや産業等の円滑化が図られることはよいことだと思いますが、一方で道路整備による自然環境への影響を最小限にしてほしいものです。(菊池市/60代/女性)
■ 自然環境への負荷は可能な限り小さくする。(福岡県/60代/男性)
■ 自然を残してほしい。(八代市/40代/女性)
■ 移動時間が長いために発生する排気ガス等の影響を考慮すると、多少自然環境へ影響を与えても早期に道路整備する方が結果として環境に配慮した行動になると考える。(熊本市東区/70代以上/女性)
■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 自然環境へ一定の影響は想定されるものの、必要最小限とする必要がある。(菊池市)
- ・ 自然環境への影響は極力少ないことが望ましい。(合志市)

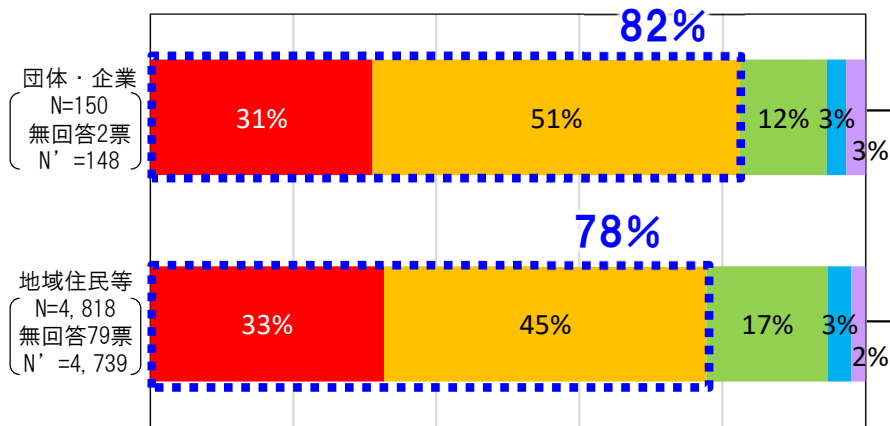
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:道路整備による影響>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑫沿道からの利用がしやすいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、沿道施設からのアクセスによる渋滞を懸念する意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき
 ■ やや重視すべき
 ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない
 ■ 重視すべき必要なし



■ 消防としては、道路へのアクセス性が高い方が望ましい。(団体)
■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

■ 商業施設やファストフード等の出入口の渋滞が酷いため、沿道からアクセスしやすい構造にしてほしい。交差点は立体交差の採用を期待する。(熊本市東区/30代/男性)
■ 現在の道路からのアクセスがスムーズにいくような構造設計をお願いしたい。(合志市/50代/男性)
■ 沿道から主要道路に出る道の渋滞が慢性的にひどいため、渋滞原因となる交差点に右左折専用レーンが出来れば良いと思う。(熊本市東区/30代/女性)
■ 現在整備されている道路は沿道からの利用しやすさを優先しているために渋滞が常態化していると思います。(熊本市南区/30代/女性)
■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・速達性・走行性・安全性が高い自動車専用道路が必要と考えており、西合志IC～下硯川IC間(約9km)において、沿道からの利便性を考慮したICを設置することが望ましい。(熊本県)
 ・地域住民の利便性向上のため、アクセス性が高いことが望ましい。(菊陽町)

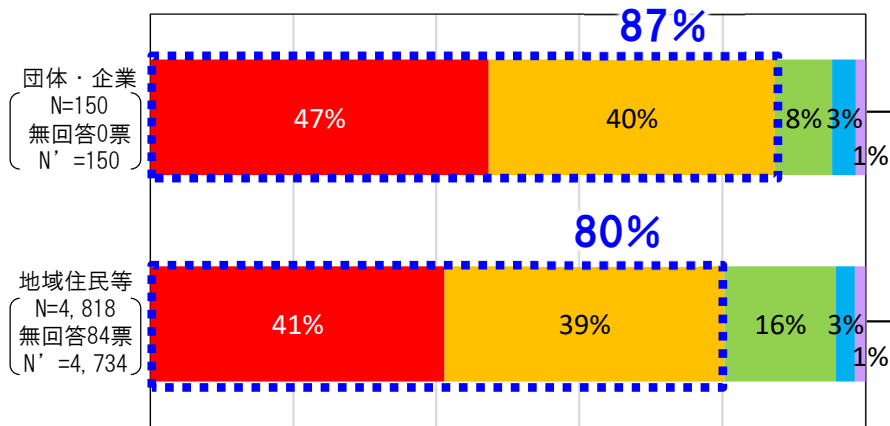
意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:道路整備による影響>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑬段階的に開通が図られ、早期に整備効果が発現すること>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、整備できる区間から段階的に整備すべきとの意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき
 ■ やや重視すべき
 ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない
 ■ 重視すべき必要なし



■ できるだけ早くルートを確認し、できるところから進めて欲しい。(小売・卸売業)
■ 菊陽町の工業団地に加え、建設中のTSMCの完成が控える中で、主要幹線道路はもちろん、そこにアクセスする周辺道路の整備も段階的に進めて頂き、他の交通網(JR等)との連携した整備により渋滞の解消に努めていただきたいと思います。(医療・福祉業)
■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

■ 整備は時間がかかる問題です。利便性の確保は必要ですが今後、人口が減少していく中で、これまでと異なる生活スタイルの発展など、課題の緩和もあるのではないのでしょうか。多大な時間と税金を使うことや、費用対効果がどの程度あるのかを考えると段階的な改善が望ましいと思います。(熊本市西区/50代/女性)
■ 整備時期を分散すること。(鹿児島県/30代/女性)
■ 道路建設着工から開通まで長期間かかるケースが多々あり、新しい道路の恩恵をタイムリーに感じる機会が少ないと感じているため、個人的には道路はどこに通すかよりもいかに早く通すかが重要と考えています。(大津町/30代/男性)
■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 部分的な開通が出来るのであれば段階的な効果発現が見込めるため望ましい。(大津町)
- ・ 対象区間が短いため、部分開通ではなく、早期に全線開通し、整備効果を最大限に発揮できるように整備することが望ましい。(熊本県)

意見聴取の結果 <対応方針(案)の検討:道路整備による影響>

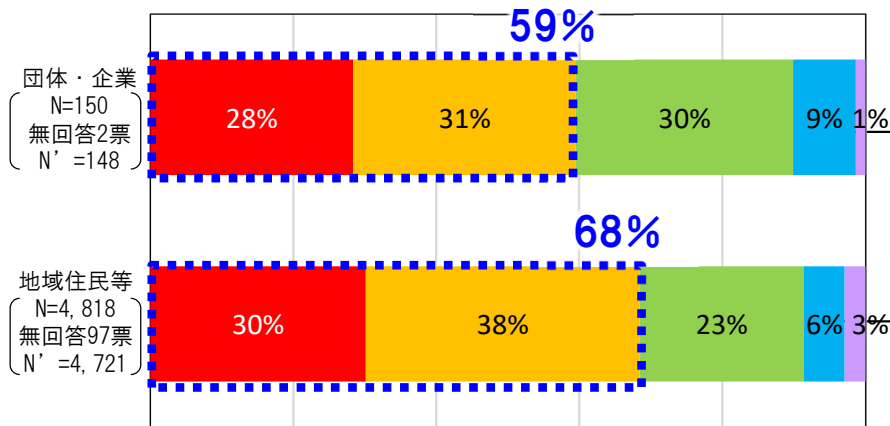
自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑭整備費用が安いこと>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、整備の必要性は感じているものの整備費も抑えるべきとの意見が寄せられている。一方で、整備費よりも利便性を重視された意見も寄せられている。

- 特に重視すべき
- やや重視すべき
- どちらでもない
- あまり重視すべきでない
- 重視すべき必要なし



■ 予算、期間を極力減らすべき。(サービス関連業)
 ■ 回答あり・自由意見なし

- 渋滞の改善が必要と感じるが、整備費用も考えることも必要だと思います。(御船町/60代/男性)
- 環境にやさしくコストを抑えた整備を考えてほしい。(宮崎県/60代/男性)
- 道路に係る予算は抑制すべきです。(佐賀県/60代/男性)
- コストが安いに越したことはないが、安全性等を充分に考えてやってもらいたい。(福岡県/50代/男性)
- 予算の確保と整備コストを縮減し、早期整備してほしい。(熊本市南区/60代/男性)
- 整備費にとらわれず、利便性を重視すべき。(大分県/30代/男性)
- できるだけ少ない予算で新設よりも今ある道路の維持をすべき。(熊本市東区/70代以上/男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 最重要項目ではないものの、整備後の維持管理も考えた際にある程度重視すべき項目と考えられる。(菊池市)
- ・ 整備に要する費用については、安価であることが早期の整備完了に繋がるため望ましい。(大津町)

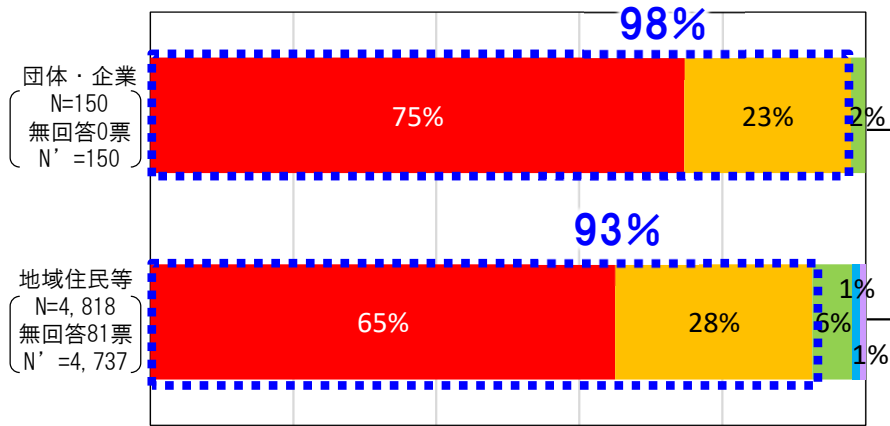
意見聴取の結果 <周辺地域へのアクセス>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑮渋滞緩和が期待でき、生活環境の改善が図れること>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、沿線地域からのアクセス性を重視する意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■ 国道3号、57号の渋滞緩和を望む。また、九州縦貫自動車道の各インターチェンジと熊本市街地間の交通アクセス（路離・時間）が悪い。（運送業）
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 高速性を確保しつつ、沿道地域の利便性に配慮したインターチェンジなど検討して欲しいです。（熊本市東区/30代/男性）
■ 渋滞が多い所なのでインターチェンジの数を増して分散するようにしてほしい。（熊本市北区/50代/男性）
■ 熊本環状連絡道路の間で、一箇所でも地域道路とのインターチェンジを設置してもらえれば、国道3号や国道387号の渋滞が更に緩和されると思います。（合志市/30代/男性）
■ 熊本市の中心地に高速インターチェンジが欲しい。（山鹿市/50代/男性）
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・ 熊本環状連絡の整備により周辺地域に用のない車両が既存道路を通行することがなくなり、交通が分散することや、都市部に流入する大型車両も低減することで生活環境の改善が図れることが望ましい。（大津町）
 ・ 熊本市内の渋滞解消のため、通過交通が減るような道路整備に期待している。（合志市）

意見聴取の結果 <周辺地域へのアクセス>

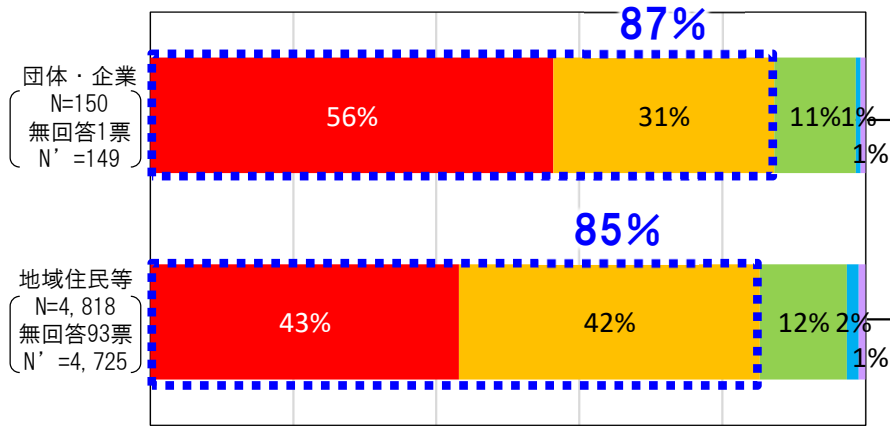
自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑬地域の産業拠点に隣接し、熊本市内の交通拠点などに早く行けること>

■いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、工業団地からのアクセス性を考慮したインターチェンジの設置を求めている意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■ 消防関連施設に近い箇所にインターチェンジがあると非常に良い。(団体)
 ■ 菊陽町の工業団地に加え、建設中のTSMCの完成が控える中で、主要幹線道路はもちろん、そこにアクセスする周辺道路の整備も段階的に進めて頂き、他の交通網(JR等)との連携した整備により渋滞の解消に努めていただきたいです。(医療・福祉業)
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

■ よく九州縦貫自動車道を仕事で使うので、九州縦貫自動車道へのアクセスが良くなることを期待します。(熊本市中央区/40代/男性)
 ■ TSMCの菊陽町進出で熊本都市圏全体の交通渋滞が心配される中、産業用車両ができるだけ自動車専用道路を利用するよう誘導すべきだ。(熊本市中央区/60代/男性)
 ■ 高速道路への接続とTSMC工場付近のスムーズな通行が重要である。(菊池市/70代以上/男性)
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 渋滞緩和の効果が得られれば移動時間短縮につながることを期待される。(菊池市)
- ・ 半導体関連誘致のための産業用地候補地に近接しており、交通拠点(高速道路インターチェンジ)や熊本市中心部へのアクセス性を高めることは重視すべき。(熊本市)

意見聴取の結果 <周辺地域へのアクセス>

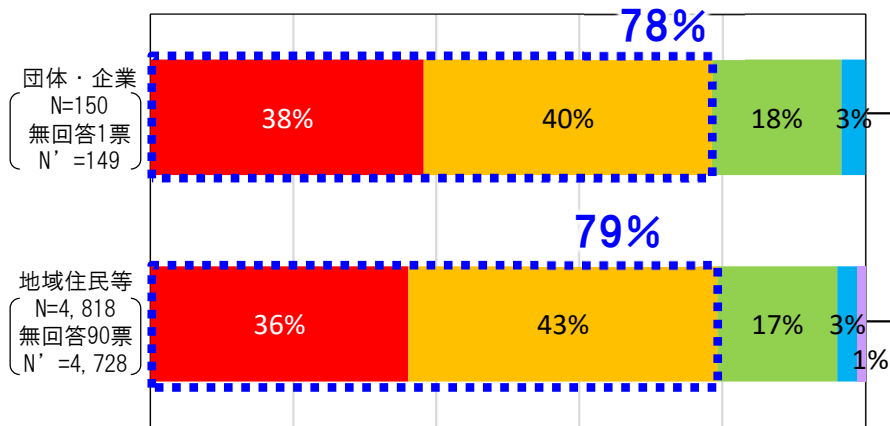
■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑰地域の観光地に隣接し、観光地への移動時間が短いこと>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、観光地へのアクセス性を考慮したインターチェンジの設置を求めている意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■ 熊本市内だけでなく空港へのアクセスも考慮すると良いと思います。(建設業)
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 菊池市は県下に誇れる観光地であるが、鉄道も廃止になり熊本方面からのアクセスも悪く、合志市の渋滞もあり利便性が悪い。今回熊本環状線道路の計画があるならインターを菊池市方面に作っていただきアクセスを良くして欲しい。(菊池市/60代/男性)
■ 熊本駅だけでなく、近くの植木駅や玉名駅などのアクセス向上を図り、もっと観光客が利用しやすいようにできたらいいと思います。(熊本市北区/50代/女性)
■ 熊本市内中心部から空港や港、駅、観光施設等のアクセスなどの不便さを常々感じる。(熊本市東区/50代/男性)
■ 検討中の道路設備にかかわらず、観光地には車が必要であり、道路が、隣接しなくても観光地まで車で向かうため、恩恵は少ないように思える。(合志市/20代/男性)
■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・全国的に有名なすいかの名産地である「道の駅 すいかの里植木」や熊本市内唯一の宿泊施設がある「植木温泉」など観光地への移動短縮及びアクセス性を高めることは重視すべき。(熊本市)
- ・阿蘇や菊池方面へのアクセス向上につながる。観光需要が高まる。(菊陽町)

意見聴取の結果 <周辺地域へのアクセス>

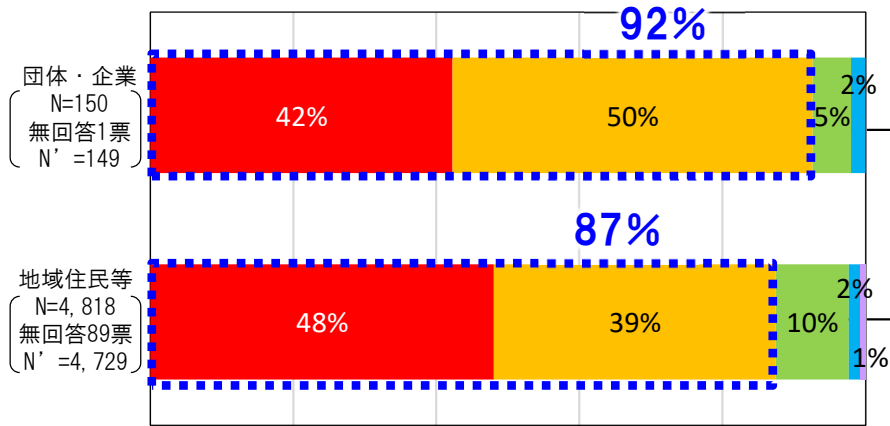
■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑱集落に近接し、第三次救急医療施設に早く行けること>

■いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。

■自由意見では、緊急時の利用を考慮したインターチェンジの設置を求めている意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき (赤) ■ やや重視すべき (黄) ■ どちらでもない (緑)
■ あまり重視すべきでない (青) ■ 重視すべき必要なし (紫)



■ インターチェンジはある程度整備されているため、スマートインターチェンジがもっとあると思う。店舗で急病人が出たときに時間がかかる。(小売・卸売業)
■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 日常の渋滞緩和やアクセスのし易さも必要だが、特に救急搬送時等や有事の際に優先的に利用出来るような対策が必要と思う。(福岡県/40代/男性)
■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・ 熊本市等への速達性の確保のため、集落からのアクセスに配慮が必要である。(合志市)
 ・ 第三次救急医療施設まで患者を早く搬送できるよう、沿線地域から速やかにアクセスでき、救急医療施設への搬送時間の短縮が図られる計画にすることが望ましい。(熊本県)

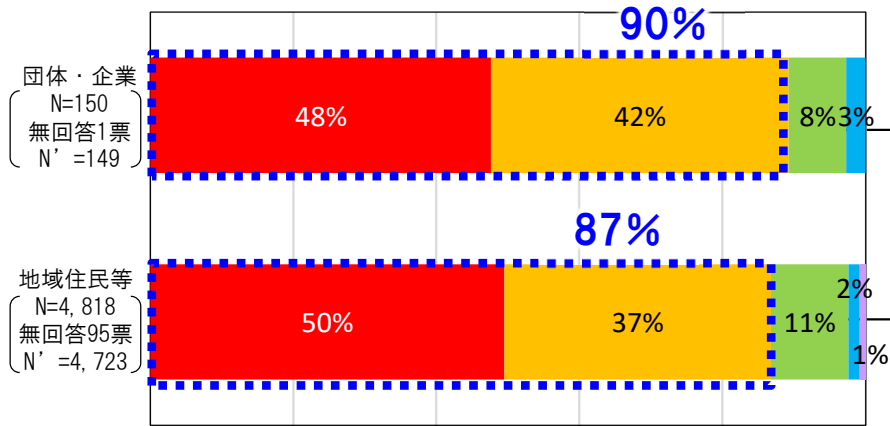
意見聴取の結果 <周辺地域へのアクセス>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑱災害時に集落に移動しやすいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、災害時のアクセス性を考慮したインターチェンジの設置を求めている意見が寄せられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない
■ あまり重視すべきでない ■ 重視すべき必要なし



■ インターチェンジはある程度整備されているため、スマートインターチェンジがもっとあると良いと思う。災害時は交通が集中するため、どうしようもない。(小売・卸売業)
■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

■ 災害対応や救急医療施設へのアクセスの確保などを図る事が熊本県民の幸福に繋がり、九州全体、日本全体への利益なる。喫緊に迫っている東南海トラフ巨大地震などの備えをするためにも、熊本の渋滞解消、アクセス向上のために、早急に円滑な道路工事の推進を希望する。(熊本市西区/40代/男性)
■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・ 災害時において、緊急輸送道路としての機能を発現するためにもインターチェンジから集落までのアクセスがしやすいことが望ましい。(大津町)
 ・ 大規模災害時に現道が被災した際でも、人命救助や物資の輸送を円滑に行えるよう、沿線地域からのアクセスに配慮した計画にすることが望ましい。(熊本県)

意見聴取結果 自治体意見

意見聴取の結果 <自治体意見：地域の課題について>

■自治体への意見聴取結果【熊本県】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県の主要渋滞箇所数は、九州各県の中で最も多く、このうち約8割が熊本都市圏に集中している。また、熊本市中心部の平均旅行速度は、全国の政令指定都市(3大都市圏除く)で最も低く、交通渋滞が慢性化している。さらに、熊本市中心部から近隣ICまでの所要時間は、福岡都市圏や広島都市圏と比較して最大約4倍となるなど、拠点アクセス機能が脆弱である。 ・このため、熊本都市圏における高速性の確保と交通渋滞の緩和が必要である。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	<ul style="list-style-type: none"> ・中九州横断道路沿線には、工業団地や企業が集積していることに加え、世界的半導体企業のTSMC関連工場が建設されており、さらなる半導体関連企業の立地が見込まれる。加えて、北熊本SIC周辺が工業団地の集積推進エリアに指定され、そのうえ、沿線地域には新たに県営工業団地が整備される予定であり、セミコンテックパーク周辺地域へのアクセス向上の必要性はさらに増している。しかし、熊本都市圏では渋滞が慢性化しているとともに、半導体製造装置などの精密機械の輸送に適した規格の高い道路が整備されていない。 ・このため、物流の効率化の観点から、高速道路や物流拠点へのアクセス強化、高速性・定時性・走行性の確保が必要である。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本城などが立地する熊本市中心部から、菊池溪谷や阿蘇や黒川、湯布院、別府等の全国レベルで人気のある観光地へアクセスする際、国道57号は重要な路線となる。特に、「阿蘇くじゅう国立公園」をはじめ、「世界農業遺産」等に認定された阿蘇地域は、多くの観光客が訪れる国際観光拠点であり、今後も、交流人口の拡大が期待される。しかし、国道57号を含む熊本都市圏における交通渋滞により、熊本市中心部から移動する際、時間的信頼性が低い。 ・このため、観光地までの円滑な移動の観点から、高速性の高い観光ルートの確保が必要である。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇地域では、救急搬送人員の4割が管外に搬送されており、そのうち半数以上が熊本市内の高度な医療サービス(三次救急医療施設)に搬送されるなど、生命に関わる重症患者に対応する救急医療を熊本市内に依存している。しかし、慢性化している熊本市中心部の交通渋滞の影響で、平均搬送時間が1時間を超えるなど、長時間の搬送が患者の負担となっている。 ・このため、迅速な救急搬送の観点から、救急医療施設への速達性の確保が必要である。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・H24九州北部豪雨やH28熊本地震の際には、熊本県と大分県を結ぶ重要な緊急輸送ルートである国道57号が通行止めとなり、救援活動や支援物資の輸送に支障をきたした。また、南海トラフ地震時には、現地対策本部(熊本地方合同庁舎B棟)が設置されるなど、熊本市周辺に防災拠点としての指令機能が集積しており、加えて、熊本港においては、今後、耐震岸壁の整備が進められ、熊本都市圏における防災拠点としての役割が期待されるが、災害発生時の交通集中により、防災拠点としての連携機能が阻害されるとともに、救援活動や支援物資の輸送に支障をきたす恐れがある。 ・このため、災害時における通行機能の確保の観点から、災害に強い道路ネットワークの構築が必要である。

意見聴取の結果 <自治体意見：地域の課題について>

■自治体への意見聴取結果【熊本市】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	・当地域における国道3号、国道57号及び国道387号は、特に朝ピーク時において熊本市内に向かう交通が集中し速度低下が発生している。そのため、交通容量の確保や分散等による速度の向上が求められる。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	・菊池地域など都市圏北東部には、県内最大の工業地域が存在しており、その中の大手自動車メーカーは二輪車のは完成車輸送の拠点として熊本港を活用しているが、現在は慢性的な交通渋滞が発生する市街地の通過を余儀なくされている。今後、当該地域へのTSMC及び関連企業の進出により、更なる渋滞が予想されることから高速性・定時性の確保が求められる。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	・熊本市から県内有数の観光地である菊池・阿蘇地域への移動時間が読みにくい等、アクセス性に課題を抱えているため、高速性・定時性の確保が求められる。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	・阿蘇地域などの沿線地域から市内の第三次救急医療施設へ早く安全に搬送を可能とする走行性・速達性の確保が求められる。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	・熊本地震発生時には九州自動車道が長期間通行止めとなり、国道3号を始め多くの幹線道路で渋滞が発生し、災害支援物資の輸送や復旧活動等に支障が生じたことから、災害時に信頼性の高い代替路や速達性の高い道路の確保が求められる。

意見聴取の結果 <自治体意見：地域の課題について>

■自治体への意見聴取結果【菊池市】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	・日常生活の移動において支障を感じるという点については問題があると考え。可能な限り解消されるように整備する必要がある。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	・企業の物流の阻害については少なからず経済効果へ悪影響を及ぼしていることが考えられるため対策が必要と考える。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	・菊池地域については山間地に位置しているため、標高差が大きく道路が複雑な地形に沿って走っている。他県等からの観光客をより多く呼び込むためにはよりスムーズにアクセスするための整備は必須である。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	・市民の生命にかかわることであり、少しでも時間が短縮できるように整備する必要がある。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	・安心して通行できるような道路基盤の整備は大切であると考え。

意見聴取の結果 <自治体意見：地域の課題について>

■自治体への意見聴取結果【合志市】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	・熊本都市圏における慢性的な渋滞により、通勤、通学、買い物などの移動に時間を要している。また、交通集中により幹線道路や生活道路での事故危険性が高い。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	・製造品出荷額が県内第1位の地域であるが、最寄りのICや熊本港など物流拠点までの輸送ルートは混雑が著しく、部品調達や製造品の搬出入に時間を要している。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	・菊池・阿蘇地域には豊富な自然と観光資源があるが、渋滞により目的地までの移動時間が読めず、観光周遊ができない。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	・熊本市内の渋滞で搬送に時間がかかり、患者の容態にも影響を及ぼしている。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	・災害時には著しい交通集中により、迅速な救援活動、物資輸送に支障が生じる恐れがある。

意見聴取の結果 <自治体意見：地域の課題について>

■自治体への意見聴取結果【菊陽町】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	・国道57号、443号、325号や、県道大津植木線等を中心に町道も含め朝夕の通勤時間帯に慢性的な渋滞が発生。今後もTSMCが立地するセミコンテクノパークへの通勤車両の増加が見込まれ、更なる渋滞が予測される。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	・TSMCや関連する企業の開発が相次ぎ、建設に伴う工事車両が増えており、今後も企業の関連車両が増えることが想定され、渋滞の要因となることが考えられる。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	・他県等からの観光客をより多く呼び込むためには整備は必須である。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	・時間短縮の整備が必要である。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	・災害時には著しい交通集中により、迅速な救援活動、物資輸送に支障が生じる恐れがある。

意見聴取の結果 <自治体意見:地域の課題について>

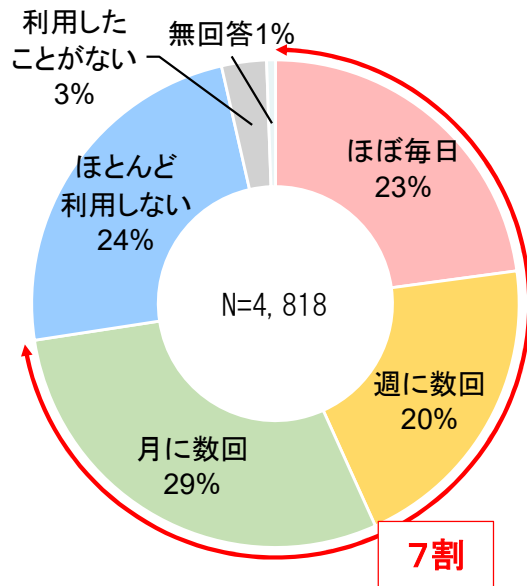
■自治体への意見聴取結果【大津町】

分類	課題	自由意見
暮らし	交通渋滞が発生し、日常生活の移動で支障を感じる	・国道57号、443号、325号や、県道大津植木線等を中心に町道も含めに朝夕の通勤時間帯に慢性的な渋滞が発生し、移動に時間を要してしまうため不便である。今後もTSMCが立地するセミコンテックパークへの通勤車両の増加が見込まれ、更なる渋滞が予測されるため、渋滞緩和のための別線整備が課題である。
産業	交通渋滞が発生し、企業の円滑な物流を阻害している	・自動車(二輪車)関連部品や農産物など、多くの物資が日々輸送されている。また、昨今では、TSMCや関連する企業の開発が相次ぎ、建設に伴う工事車両が増えている。今後も企業の関連車両が増えることが想定され、渋滞の要因となることが危惧されているため、速達性や定時性のある道路の確保が課題である。
観光	熊本市から菊池・阿蘇地域の観光地までのアクセスが悪い	・国道57号、県道矢護川大津線、県道瀬田竜田線、県道北外輪山大津線(通称ミルクロード)等、阿蘇方面への道路については、休日を中心に交通渋滞が発生しており、特にゴールデンウィークなどの観光シーズンにおける交通渋滞が著しい。移動時間が短縮されれば、円滑な観光周遊へとつながり地域経済にとって好影響となると思われる。
医療	熊本市内の救急医療施設までの搬送に時間がかかる	・国道57号および国体道路等の熊本市内へ向かう国道、県道、市町村道の慢性的な渋滞により救急医療施設への搬送時間がかかっており、患者の容態にも影響を及ぼす懸念がある。このため、救急医療施設への速達性・走行性の確保が課題である。
防災	道路における災害や通行止めに不安を感じる	・熊本地震の際は、国道57号の不通により代替道路であった県道北外輪山大津線(通称ミルクロード)に交通が集中し、暮らし、産業、観光、医療等様々な面で甚大な影響を受けた。そのため、災害時における救急搬送や災害対応に支障が出ないよう安全性・定時性のある道路の確保が課題である。

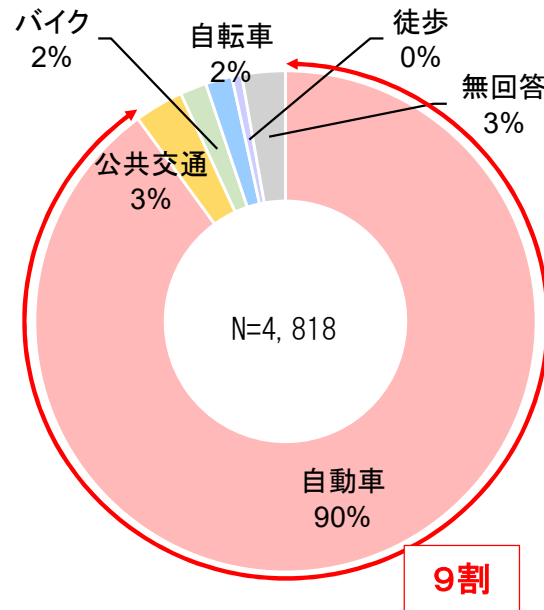
意見聴取の結果 <参考:回答者属性>

- 回答者の7割以上の方が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の約9割が「自動車」を利用している。
- 利用目的は、「私用」が約6割と多い。次いで、「仕事」「通勤・通学」となっている。

熊本市～合志市間の国道3号、57号、387号の利用頻度



熊本市～合志市間の国道3号、57号、387号の移動手段



熊本市～合志市間の国道3号、57号、387号の利用目的

